

令和5年度全体委員研修会について

1 目的

「市民と市との協働の要」である区自治協議会の委員の皆様の活動に活かしていただくため、全区の委員を対象に研修会を開催し、課題解決に向けた検討技術を学んでいただくもの

2 開催時期

令和5年9月1日（金）～9月7日（木）の期間で調整

※2時間程度を予定

3 研修内容

- ・令和4年度に実施した委員アンケート結果や、各区部会検討の内容をもとに検討
- ・各区の実情は大きく異なるため、全区に共通する課題項目や今後の活動・運営に活かせる技術をテーマとして設定
- ・決定した研修テーマに適した開催形式で実施

<研修テーマ 事務局案>

①課題を「深掘り」という思考法実践研修

～なぜそれが「課題」なのか？課題の本質を見極める分析ステップを学ぼう～

②本音を引き出すファシリテーション術実践研修

～本当はどう思っているの？みんなの本音を引き出すテクニックを教えます～

③伝わる「報告」のための情報伝達力強化研修

～情報を整理して組み立てる！相手に分かりやすい伝え方を教えます～

④もっと知ってほしい。全世代向けPR力強化研修

～広報誌やHPだけじゃない、お金をかけずに広がるデジタルPR手法を学ぼう～

⑤自分たちで自分たちのまちをつくる！企画・発想力強化研修

～意見するだけじゃない！主体的なまちづくりを行うための成功事例を学ぼう～

4 開催形式

●方向性（案1）ワークショップ型

めやす：2時間30分程度

<概要>

テーマについて、参加者全員が実際に体験するワークショップ型の研修

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・各区の実情に応じた検討ができる ・講義と実践の両方を体験できる ・各区拠点からのオンライン参加となるため、会場までの移動の負担が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・区ごとに分かれてオンライン形式での開催となる ・通信トラブルのリスクが懸念される ・研修に時間がかかるため、質疑の時間が少なくなる

<想定される研修テーマ>

- ・①、②、③ ※講義型でも実施可能

●方向性（案2）講義型 ※従来と同様の形式

めやす：1時間30分～2時間程度

<概要>

自治協の運営に参考となる先進的な考え方や手法をテーマにした、講義型の研修

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・全員が一同に集合して開催できる ・参加者の体験の質で左右されない ・オンラインは一部採用のため、安定した研修となる ・質疑の時間を多めにとれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・インプットだけの研修になり得る ・会場までの移動の負担が大きい

<想定される研修テーマ>

- ・④、⑤

5 参考：過去の研修会

期	年度	内容
8	R3	<ul style="list-style-type: none"> ○講演「協働による地域課題の解決の必要性と、それを踏まえた自治協に求められる役割—組織の合意形成と調整能力—」 ○運営改善、活動促進に関する事例発表（代表2区）
7	R1	<ul style="list-style-type: none"> ○市民協働課説明「第7期自治協委員への期待について」 ○区自治協議会の役割に関する取組み報告（代表4区） ○パネルディスカッション
6	H30	○パネルディスカッション「魅力ある区自治協議会とするために ～各区の取り組み～」
	H29	<ul style="list-style-type: none"> ○講演会「81万市民総活躍のまちづくりについて」 ○意見交換会「区自治協議会の活性化について」